



飯豊中学校 第3学年通信
 NO. 37 R2. 11. 27(金)
 文責：小林豊和

活動の目的を見失わない

今日で2学期期末テストが終了しました。11月に行われた実力テストも返却されました。12月3日(木)からは「三者面談」が始まります。いよいよ【本物の受験生】にならない時期になりました。

さて、話は変わって。各委員会はさまざまな取り組みを行っています。(いました。)自治会は「提出物バトル」。生徒会執行部は「クラス対抗エコキャップ大会」。学芸委員会は「学習規律強調週間」。保健委員会は「メディアセーブ」の取り組み。それぞれの活動の共通点は、クラスごとに結果をだし、掲示物で可視化していることです。

では、それぞれの活動の目的は何でしょうか。互いのクラスが競い合うことでしょうか。

それぞれの活動の目的は、【自分の生活を見つめ直す】ということです。大切なのは、【自分自身を振り返り改善する】ということです。点検活動や競い合う活動を行い、結果が可視化されると、とかく人は、できなかった人や点検方法に対して愚痴や文句を言いたくなるものです。しかし、【愚痴】【文句】からは何も生まれず、言われた人だけが嫌な思いを抱えます。正しい活動ができる委員会活動があるからこそ、学校は成長できるのです。

メディア機器の使用をセーブして、テスト勉強に集中しよう!
 生徒保健委員会

	24日(火)(25日記入)	25日(水)(26日記入)	26日(木)(27日記入)	実施率
1-1 (29)	ORAB 28/39 人	28/39 人		
	% 96.6	% 96.6		
1-2 (29)	ORAB 23/29 人	27/29 人	25/29 人	
	% 79.3	% 93.1	%	
2-1 (33)	ORAB 21/30 人	28/30 人		
	% 70	% 93.3		
2-2 (33)	ORAB 27/33 人	26/33 人		
	% 81.8	% 78.8		
3-1	ORAB 25/27 人	28/29 人		
	% 92.6	% 96.6		
3-2 (28)	ORAB 23/25 人	22/26 人		
	% 92.0	% 84.6		

* 保健委員の人は「前の日の様子」を聞いて、4校時終了時まで、○の人数を記入してください。

第2回 2学期期末テスト対策 提出物バトル No.1

教科	項目	1組男子点数	2組男子点数	1組女子点数	2組女子点数
英	ワーク	100	70	100	90
理	計測	100	100	90	90
理	ワーク	100	90	100	90
社	ワーク	100	100	100	100
理	自習11-14	100	100	100	90
社	ワーク	100	100	100	100
国	ワーク	100	90	100	90
理	ワーク	100	90	100	100
社	ワーク	100	90	100	100
数	ワーク	90	80	100	90
数	自習17	100	90	100	90
数	自習18	100	90	100	90
英	ワーク	90	100	100	90
自治会	プリント	80	100	90	100
英	対策プリント	80	100	100	100
英	ノート	80	100	90	100
国	自習11	80	100	100	100
国	自習13	80	100	90	100
国	ワーク	90		100	
国	必勝11	80		90	
	合計点数				

第4回実力テストの結果をお知らせします

先日行われた第4回実力テストの結果がまとまりましたのでお知らせします。以前からお伝えしておりましたとおり、「第4回実力テスト」の結果は、大変重要な意味を持っております。

12月3日(木)から行う「三者面談」に向けて、テスト結果を一つの判断材料にしながら各ご家庭で進路についてお話をさせていただけると幸いです。

【学年平均点】

問題の難易度によって平均点は大きく変わります。大切なことは、自分の現状を正しく把握することです。返却された答案から、今後自分がすべき学習の姿を考え、地道に努力を継続していくことです。

	国語	社会	数学	理科	英語	5教科
学年	51.6	48.9	57.1	48.1	40.9	246.6

本物の受験生に近づくための合い言葉

【職員室を第2の教室に！】

自分から幅を広げよう



突然ですが、「読書」してますか？おじさんになった今、わたしが後悔しているひとつは、「読書をしていればな〜」ということです。読書は、自分の狭い考え方を広げてくれるものです。是非、読書を！

もう一つ後悔しているのが、「もっといろんな友達をつくってあげればよかったな〜」ということです。人との出会いは、読書同様、自分の狭い考えを広げてくれます。自分から友達の幅を広げてみませんか？ せっかく出会った仲間です。仲間から新しい考えを吸収しませんか？

